

～4か月頃の困り事～

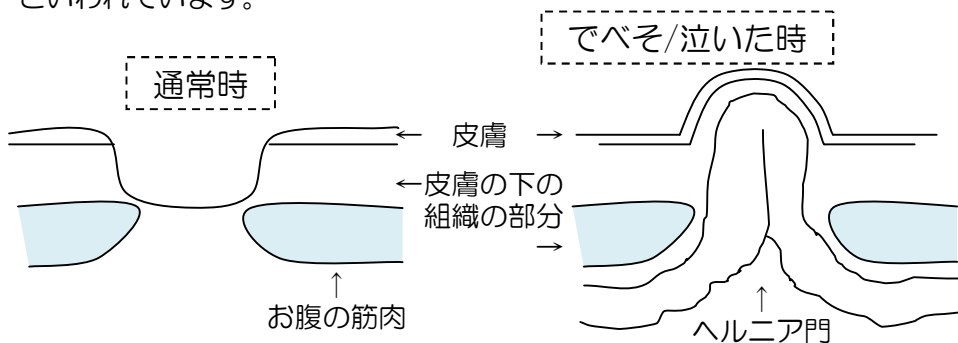
「でべそ」 さい (臍ヘルニア)



なぜ起こるの？

おへその内側には筋肉がなく、すきまが空いています。泣いた時にはお腹に力が入るため、お腹の中の圧力があがり、腸がその隙間に入り込むため、おへそが押されてでべそになります。

新生児の10人に1人くらいはでべそになるといわれています。



いつ治る？

6か月くらいになると腹筋が発達し、おへその中に腸が入り込んでいた隙間が狭くなるため、ほとんどの赤ちゃんが治っています。

病院受診のポイント

- 1歳を過ぎても治らない。
- 表面がただれたり、じくじくしている。

